

5-4-1 特定事業主行動計画上の女性公務員の採用の数値目標(都道府県・政令指定都市)

都道府県 政令都市 市長	目標の有無			目標設定対象 部局	数値	期限	補足事項等
	知事 部局・ 委員会	教育 委員会	警察 部局				
北海道		○		警察本部	10%以上	平成33年3月31日まで	警察官に占める女性警察官の割合
青森県	○			知事部局	40%以上	平成32年度末	女性職員の採用割合
	○			教育委員会	40%以上	平成32年度末	女性職員の採用割合
岩手県		○		警察本部	20%以上	平成32年度	女性職員の採用比率
宮城県	○			警察本部	10%以上	平成32年度	警察官に占める女性警察官比率
秋田県	○			知事部局	10%	平成34年度当初	女性警察官の職員定数に対する比率 大卒・短大・高卒試験の受験者及び選考査の受考者の女性
山形県		○		警察本部	10%	平成33年4月1日まで	警察官に占める女性警察官の割合
福島県	○			知事部局	50%	平成32年度	試験採用における受験者総数のうち、女性受験者の占める割合
	○			警察本部	10%	平成32年度	全警察官に占める女性警察官の割合
茨城县		○		警察本部	9.6%程度	平成32年度末	全警察官に占める女性警察官の割合
	○			知事部局	40%程度	平成32年度	採用試験の受験者に占める女性の割合
	○			警察本部	40%	平成33年4月1日まで	警察官に占める女性警察官の割合
	○			知事部局	40%	平成32年度	採用試験受験者(全体)の女性割合
	○			教育委員会	50%	平成32年度	小中学校の教員採用試験の受験者に占める女性の割合
	○			警察本部	40%	平成32年度	県立学校の教員採用試験の受験者に占める女性の割合
		○		警察本部	12%程度	平成33年4月1日まで	警察官に占める女性警察官の割合
栃木県	○			知事部局			
				企業局			
				議会事務局			
				人事委員会事務局			
				監査委員会事務局			
				労働委員会事務局			
				選挙管理委員会			
	○			教育委員会	40%	平成32年度	採用試験受験者の女性割合
群馬県		○		警察本部	50%以上維持	平成32年度	採用試験受験者の女性割合
埼玉県		○		警察本部	10%以上	平成32年4月1日	警察官の定数に占める女性警察官の割合
千葉県		○		警察本部	10%	平成33年4月1日	警察官総数に占める女性警察官の割合
東京都		○		警察本部	10%	平成30年4月1日まで	全警察官に占める女性警察官の割合
神奈川県		○		警察本部	10%	平成33年度	警察官に占める女性警察官の割合
新潟県	○	○		知事部局	30%以上	平成32年度	警察官の総定数に占める女性警察官の割合
	○			教育委員会	30%	平成32年度	採用者に占める女性割合
富山县	○			警察本部	定員のおおむね1	平成32年度	採用者に占める女性割合
	○			知事部局	40%以上	毎年度(平成32年)	女性職員の割合
	○			教育委員会	40%以上	毎年度	女性教職員の採用割合
石川県		○		警察本部	10%	平成32年4月1日	女性警察官の採用比率
福井県		○		警察本部	9%	平成32年4月1日	女性警察官の占める割合
山梨県		○		警察本部	10%	H33当初	警察官に占める女性の割合
長野県	○			知事部局	10%	平成32年度	職員採用試験(競争試験)受験者に占める女性の割合
岐阜県		○		警察本部	10%以上	平成32年4月1日まで	全警察官に占める女性警察官の割合
静岡県		○		警察本部	20%程度	平成32年度	年度における女性警察官の採用割合
愛知県		○		警察本部	おおむね10%	平成33年4月1日まで	女性警察官の割合
三重県		○		警察本部	10%程度	平成32年度末	警察官に占める女性割合
滋賀県		○		知事部局	30.0%以上	平成30年度	採用試験(競争試験)の受験者に占める女性の割合
				教育委員会	50%	平成30年度	教員等採用試験受験者の女性割合
京都府		○		警察本部	9.8%	平成31年4月1日まで	全警察官に占める女性警察官の割合
大阪府		○		警察本部	10%	平成32年度まで	警察官に占める女性の割合
兵庫県	○			警察本部	10%以上を維持	平成30年度以降	警察官の定員に占める女性警察官の割合
	○			知事部局	40%	平成32年度	女性職員の採用割合
	○			警察本部	9%	平成31年4月1日まで	警察官に占める女性警察官の割合
奈良県		○		知事部局	30%以上を維持	毎年度	新規採用職員全休に占める女性の割合
和歌山县		○		警察本部	10%	平成30年4月1日まで	新規採用職員全休に占める女性の割合
	○			知事部局	40%	平成32年度	女性職員採用割合
鳥取県		○		警察本部	10%以上を維持	平成31年4月1時点	全警察官に占める女性警察官数
	○			知事部局	50%以上を維持	平成32年度まで	採用する職員に占める女性職員の割合(過去5年の平均実績:うら、事務職(過去5年の平均実績34.1%)
	○			教育委員会	40%以上	平成32年度まで	採用する職員に占める女性教職員の割合
島根県		○		警察本部	10%	平成33年度	全警察官に占める女性警察官の割合
岡山县	○			知事部局	10%に近づける	平成32年度	全警察官に占める女性の割合
広島県		○		警察本部	10%	平成32年度までに	受験者の女性割合
山口県		○		警察本部	10%超	平成34年4月1日まで	女性警察官の割合
徳島県		○		警察本部	約10%	平成33年度	全警察官に占める女性警察官の割合
香川県		○		警察本部	7%達成後10%を目指す。)	平成29年度	女性警察官の割合
愛媛県	○			知事部局	概ね10%	平成32年度	警察官の条例定数に占める女性警察官の割合
高知県		○		警察本部	40%	平成32年	新規採用者に占める女性の割合
	○			教育委員会	10%前後	平成30年度当初	全警察官に占める女性警察官の割合
福岡県		○		警察本部	均衡	平成32年度まで	新規採用者に占める女性割合
佐賀県		○		警察本部	20%以上	平成32年度	女性教職員に占める採用割合
	○			教育委員会	10%以上	平成32年度	警察官採用者に占める女性の割合
長崎県	○			知事部局	40%	平成32年	警察官採用者に占める女性の割合
	○			警察本部	40%	平成32年	採用試験における女性の受験率
熊本県		○		警察本部	8.2%	平成33年度	採用試験における女性の採用率
大分県		○		警察本部	9%	平成33年4月1日まで	全警察官に占める女性警察官の割合
宮崎県		○		警察本部	175人以上		全警察官に占める女性警察官の割合
鹿児島県		○		警察本部	8%以上	平成33年まで	女性警察官の人数
沖縄県		○		知事部局	約10%	平成38年まで	全警察官に占める女性の割合
	○			警察本部	30%以上	毎年度	採用する職員に占める女性の割合
	○			警察本部	8.2%	平成32年度	条例定数に占める女性警察官の割合目標
計	19	10	45	1			
札幌市							
仙台市							
さいたま市	○			市長部局	6%	平成28年度	消防職の女性採用割合
					11.4%	平成28年度	企業職の女性割合
千葉市							
横浜市							
川崎市							
相模原市							
新潟市							
静岡市							
浜松市	○			市長部局	50%	平成32年度	女性職員の採用割合
名古屋市							
京都府							
大阪市							
堺市	○			市長部局	40%以上	平成30年度	採用者に占める女性の割合
神戸市							
岡山市							
広島市	○			市長部局	40%以上	毎年度	採用した職員に占める女性職員の割合(学校の教員を除く。)
					5%以上	平成28年度から平成32年度の合計	採用した職員に占める女性職員の割合(消防職)
福岡市							
北九州市							
熊本市							
計	4						
合計	23	10	45	1			

(注)「目標設定の有無」欄については、「知事部局・市長部局」「教育委員会」「警察部局」以外の部局を対象としている場合は「その他」に○を付けてください。
 例えば、当該目標について、知事部局・市長部局の外に委員会、議会等を対象としている場合は、「知事部局・市長部局」欄及び「その他」欄の両方に○を付けてください。
 いずれの場合も対象部局がわかるように「目標設定対象部局」欄に、具体的な対象部局を記載してください。